

万全の衛生管理を行うピカピカの調理室にて。6人の調理員さんと栄養士の荒木さん(中央)



仲間とともに
その16

飯館村
学校給食センター



放射性物質検査と事務は高野さん

高橋さんはできたてを配達!

村の幼稚園と小中学校に届く給食は、写真の皆さんが「学校給食センター」で作っています。調理前後に欠かさず放射性物質検査を行い、さらに作られたの温かさにもこだわる安全でおいしい給食です。

「みそじゃがなど郷土料理を取り上げたり、村民の日に恒例の『牛丼』を続けたり」と栄養士の荒木郁未さん。『村らしさのある献立』を大切にしています。また調理員の庄司るりさん(白石)は「サラダや和え物の野菜は機械を使わず手で切るんです」と笑顔を見せます。「食材を大切に、愛情を注いで作っています」。

活動データ

- 村が福島市飯野町に建設した仮設の給食センターに昨年6月より勤務。
- 栄養士1人、調理員6人、配達員1人、放射性物質検査及び事務担当1人の計9人。
- 村の幼稚園・小学校・中学校の給食450食を、毎日作っています。



7/13 村内・草野小学校グラウンドで開催
第39回福島県消防操法相馬地方大会



開会式に整列し表情を引き締める選手たち



草野小のグラウンドを舞台に力を尽くして競技

福島県消防操法相馬地方大会が、村内の草野小学校グラウンドで開催されました。持ち回りの開催で今大会の当番となっていた村は、慎重に協議を重ね予定通りの村内開催を決定。また、練習量を確保できないことから出場を見合わせてきた競技にも、村消防団の4年ぶりの出場が決まりました。選手らは決定を受けて、

大会では「小型ポンプ操法の部」に出場しました。惜しくも入賞はならなかったものの、応援に駆け付けた村長や団員らの前で堂々と競技に取り組んだ選手たち。練習の成果を出し切る懸命な姿に、前進する村の姿が重なりました。

表紙 福島県消防操法相馬地方大会
村内で開催した同大会に4年ぶりに出場した村消防団選手。このページの記事もご覧ください。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。